

目次

はじめに	2
1 パーソントリップ調査の概要	
パーソントリップ調査とは	3
調査結果に関する留意事項	3
調査圏域について	4
その他、ご覧いただく上での注意事項	4
2 大阪市の人の動き	
1. 平日の総トリップ数と1日1人あたりトリップ数の推移	5
2. 平日トリップの目的構成の推移	6
3. 平日トリップの代表交通手段構成の推移	6
4. 休日の総トリップ数と1日1人あたりトリップ数の推移	7
5. 休日トリップの目的構成の推移	8
6. 休日トリップの代表交通手段構成の推移	8
3 地域の人の動き	
1. 平日の地域別トリップ数	9
2. 平日の地域間流動量	10
3. 地域別にみた平日トリップの目的構成	11
4. 地域別にみた平日トリップの代表交通手段構成	11
5. 休日の地域別トリップ数	12
6. 休日の地域間流動量	13
7. 地域別にみた休日トリップの目的構成	14
8. 地域別にみた休日トリップの代表交通手段構成	14
4 目的からみた人の動き	
1. 目的別の代表交通手段構成の推移	15
5 交通手段からみた人の動き	
1. 行政区分別の鉄道端末手段構成	17
2. 自転車利用トリップの推移	18
6 時刻帯別の人動き	
1. 平日の時刻帯別の発生量・集中量	19
2. 平日の時刻帯別の滞留人口	20
3. 休日の時刻帯別の発生量・集中量	21
4. 休日の時刻帯別の滞留人口	22
7 クルマ利用に関する意向	
1. 行政区分別のクルマ利用に関する意向	23
2. 性別・年齢階層別のクルマ利用に関する意向	24
8 移動困難者の動き	
1. 外出に関する困難の内訳	25
2. 年齢階層別の外出に関する困難の有無	25
3. 外出困難者の外出率	26
4. 外出困難者の生成原単位	26
5. 外出困難者のトリップにおける目的構成	27
6. 外出困難者のトリップにおける代表交通手段構成	27
7. 外出困難者の自家用自動車利用状況	27
9 年齢階層別の人動き	
1. 年齢階層別の夜間人口の推移	28
2. 年齢階層別の外出率の推移	29
3. 年齢階層別の生成原単位の推移	30
4. 年齢階層別の代表交通手段構成の推移	31
調査票	
●世帯票調査票	35
●世帯票種類の具体的な内容	36
●個人票(平日)調査票	37
●個人票(休日)調査票	38

はじめに

京阪神都市圏は、京都市・大阪市・神戸市・堺市の大都市や大津市・姫路市・奈良市・和歌山市等の中核都市が共存する多核型の都市圏です。このような特徴的な構造を持つ都市圏の活性化に資する総合都市交通体系を確立するためには、広範囲な地域間の連携が不可欠です。

このため、京阪神都市圏交通計画協議会では、人の動きに着目した交通実態調査(パーソントリップ調査)を昭和45年(1970年)に初めて実施し、その後10年ごとに調査を行い、都市交通政策の検討に活用してきました。

平成22年(2010年)には「第5回近畿圏パーソントリップ調査(交通実態調査)」を実施し、大阪市では、約4万世帯・約8万人の方からご回答(調査票の返送)をいただきました。

大変多くの方々にご協力いただき、誠にありがとうございました。

このパンフレットは、第5回近畿圏パーソントリップ調査結果として大阪市が取りまとめたものです。

皆様が交通についてお考えになる際に、少しでもお役にたてれば幸いです。